

平成28年度

京都市地域リハビリテーション推進研修（初任者向け）実施要領

1 目的

本研修は、リハビリテーションに関連する知識及び介護技術等の向上を目的とした研修を行うことにより、本市における地域リハビリテーションの推進及び充実を図るとともに、福祉・介護サービス等の質の向上に資することを目的とします。

2 受講対象者

次のいずれかに該当している方

- (1) リハビリテーションと関連する業務に従事している本市職員
- (2) 市内の総合支援学校及び育成学級等に勤務している教職員
- (3) 次に定める事業に従事する市内事業所の職員
 - ア 障害者総合支援法による障害福祉サービス及び相談支援
 - イ 児童福祉法による障害児入所支援及び障害児通所支援
 - ウ 介護保険法による居宅サービス事業（居宅療養管理指導、福祉用具貸与及び特定福祉用具販売を除く）、地域密着型サービス事業、施設サービス事業
- (4) 障害者の支援等を行っている市内団体等に所属する方

3 研修日程及び内容

別添の研修内容一覧のとおり。

4 会場

会場	所在地
京都市地域リハビリテーション推進センター	京都市中京区壬生仙念町 30 (四条御前北西角、ラポール京都の東隣) 次頁地図参照

5 申込方法等

別添の研修申込書に必要事項を記入し、郵送又は FAX にてお申し込みください。

申込者 1 人につき 1 枚の用紙に御記入願います。また、申込書には、必ず事業所等の承認印が必要です。

なお、申込書は当センターホームページからダウンロードすることも可能です。

●ダウンロード方法

- (1) 「京都市地域リハ」で検索
- (2) 「京都市地域リハビリテーション推進センター」をクリック
- (3) 「地域リハビリテーションの推進」をクリック
- (4) 「地域リハビリテーション推進事業」をクリック

申込先・ 問合せ先	〒604-8854 京都市中京区壬生仙念町 30 番地 京都市地域リハビリテーション推進センター相談課 地域リハビリテーション推進担当（岩下・西田）あて (TEL823-1666 ・ FAX 842-1541)
締切	各講座の 1 週間前、各実習の 2 週間前。ただし、定員に達し次第、締め切ります。

6 受講料

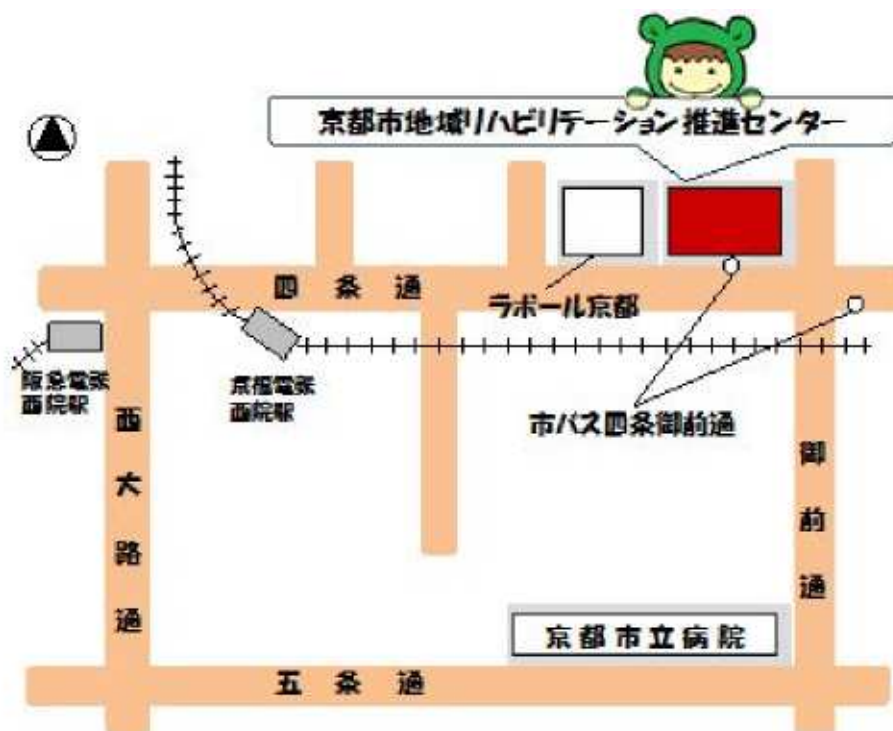
無料

7 受講

受講不可の場合を除き受講承認等の通知は致しませんので、当方から事前に受講不可の連絡がない場合は、研修申込書の写し等を御持参のうえ、会場までお越してください。

8 留意事項

- (1) やむを得ず欠席される場合は、必ず事前に御連絡ください。
- (2) 締め切り後においても、定員に達していない等により受講枠に空きがある場合には、申込を受け付けますのでお問い合わせください。
- (3) 「からだの動かし方研修」を受講される方は、別紙アンケートもご記入のうえ、研修申込書と共に、郵送またはFAXでご提出ください。
- (4) 聴覚障害により手話通訳等が必要な方は、各講座の2週間前までに御連絡ください。
- (5) 自家用車での御来場はできません。公共交通機関等を御利用ください。



※四条烏丸から

市バス (3, 11, 13, 特13, 26, 29, 203系統) で四條御前通下車すぐ

※京都駅から

市バス (26, 28, 71系統) で四條御前通下車すぐ

※阪急西院駅 (西大路四條) から

四條通を東へ徒歩6分

京福西院駅からは、四條通を東へ徒歩3分



平成28年度 京都市地域リハビリテーション推進研修(初任者向け)
研修内容一覧(講座)

日程	申込締切	時間	研修内容	会場	定員
5/17 (火)	5/10 (火)	13:30 ～ 15:00	講座1 「地域リハビリテーションとは ～国際生活機能分類(ICF)とリハビリテーション～」 講師:上原医院 院長 上原 春男 高齢者や障害のある人が住みなれたところで安全にいきいきと生活が送れるよう支援することが地域リハビリテーションの理念です。この理念の基盤をなすICFとリハビリテーションについての基本的な理念, 社会的リハビリテーションの目的や意味について理解を深める研修です。	京都市地域リハビリテーション推進センター	各64名
		15:20 ～ 16:40	講座2 「京都市地域リハビリテーション推進センターの取組」 講師:京都市地域リハビリテーション推進センター所長 西尾 健 平成27年4月に機能再編し, 地域リハビリテーションのより一層の推進と新たなニーズである高次脳機能障害者支援に重点を置いた取組についてお話します。		
5/27 (金)	5/20 (金)	13:30 ～ 15:00	講座3 「精神障害について」 講師:京都市こころの健康増進センター 所長 波床 将材 精神障害の特性, 統合失調症, うつ病, 認知症, 依存症, 神経症などの精神疾患に関する基本的な知識を習得する研修です。		
		15:20 ～ 16:40	講座4 「精神障害のある方への支援について」 講師:京都市中部障害者地域生活支援センター「なごやか」所長 藤井 弘 中部障害者地域生活支援センターの支援の内容を説明し, 精神障害のある方とどのように向き合って支援するのか, 事例を交えてお話します。		
5/31 (火)	5/24 (火)	13:30 ～ 14:30	講座5 「難病患者と取り巻く社会環境～難病の施策・サービスについて～」 講師:京都市保健福祉局保健衛生推進室保健医療課 職員 山下 智子 難病の施策・サービスについて基本的な内容を学ぶ研修です。難病医療相談事業や保健センターでの訪問等についてもお話します。		
		14:50 ～ 16:50	講座6 「難病患者のニーズと支援方法について」 ①当事者の立場から 講師:全国多発性硬化症友の会関西支部 事務局 河合 美佐 難病のある方が実際にどのような生活をし, どのような支援を必要としているのか, 難病患者のニーズと支援方法について理解を深めます。 ②支援者の立場から 講師:中京区在宅医療センター 地域連携室 難病相談員 京都大学附属病院 地域ネットワーク医療部 看護師 瀬津 幸重 筋萎縮性側索硬化症(ALS)などの難病を持ちながら在宅生活を営む方々が, 提供される医療・介護等のサービスの充実と共に増えてきています。難病患者の生活ニーズを知るとともに, 具体的な支援の方法について学びます。		



日程	申込締切	時間	研修内容	会場	定員	
6/2 (木)	5/26 (木)	13:30 ～ 15:00	講座7 「高齢者保健福祉サービスの概要について」 講師：京都市御池老人デイサービスセンター 施設長 秋山 博之 介護保険制度を中心に高齢者の保健福祉施策について、知っておくべき基本的な知識を習得する研修です。	京都市地域リハビリテーション推進センター	各64名	
		15:20 ～ 16:50	講座8 「障害福祉サービスの概要と実際の支援について」 講師：京都市障害者地域生活支援センター「らくなん」「らくとう」 所長 酒伊 良行 障害者総合支援法による障害福祉サービスの概要と、相談から支援施策利用に繋げる過程について事例を通して学ぶ研修です。			
6/8 (水)	6/1 (水)	13:30 ～ 16:30	講座9 「高次脳機能障害について」 ①「高次脳機能障害とは」 講師：京都大学大学院医学研究科 助教 上田 敬太 脳損傷後に現れる認知機能の低下である高次脳機能障害。障害特性、支援のポイント、今後の課題など基本的な理解を深めます。 ②A「京都市高次脳機能障害者支援センターの取組」 講師：京都市高次脳機能障害者支援センター 係長 南部 美紀子 当センターの専門相談等の支援について、事例を交えて紹介します。また、高次脳機能障害のある方の支援に関わる制度の概要を説明します。 B「京都市地域リハビリテーション推進センター障害者支援施設の取組」 講師：京都市地域リハビリテーション推進センター支援施設課 生活訓練係長 荻原 由美子 当施設の対象、利用の流れ、訓練内容などを紹介します。			
			講座10 「知的障害について～身体障害との関連～」 講師：京都市児童福祉センター 発達相談所長 宮野前 由利 知的障害とは何か、その原因となる疾患にはどのようなものがあるのか、また日常生活で気をつけることなどについて実際のケースも交えながらお話しします。			
6/10 (金)	6/3 (金)	13:30 ～ 15:00	講座11 「知的障害のある方への支援の実際」 講師：みやこ西院作業所 支援員 亀村 友紀 知的障害のある方達の就労支援事業所で、どのようなことに工夫、配慮しながら支援しているのか。実際の事例を通して学びます。			1階研修室



研修内容一覧(実習)



※申込多数の場合、初任者の方を優先し、受講をお断りする場合があります。

日程	申込締切	時間	研修内容	会場	定員
5/23 (月) 実習①	5/9 (月)	13:30 ～ 17:00	実習1「お出かけしよう！」 講師:京都市地域リハビリテーション推進センター 理学療法士 岩下 淳子 作業療法士 上垣 幸衛 「外出する」という事は、介護予防やQOL向上の効果もあり重要なことです。 外出前の身だしなみについての話や、歩行補助用具、短下肢装具、車椅子、 電動車椅子について体験を交えて学びます。 ※各回とも、内容は同様です。動きやすい服装でお越しください。	3階 体育館	各6名
6/15 (水) 実習②	6/1 (水)				
5/24 (火) 実習③	5/10 (火)	13:30 ～ 17:00	実習2「ご飯を食べよう！」 講師:京都市地域リハビリテーション推進センター 作業療法士 上垣 幸衛 言語聴覚士 西田 奈都美 食事は生命維持のための栄養補給の他、生きがいを感じる場、他者とのコ ミュニケーションの場として、重要な意味を持ちます。 今回は食事に関連する、身体機能、姿勢、動作、自助具、嚥下機能や、心理 的側面、口腔ケア、コミュニケーションなどについて幅広く考えてみます。 ※カップに入ったゼリーとスプーンを持参して下さい。(お弁当に入れるミニタイ プは不可です。) ※各回とも、内容は同様です。動きやすい服装でお越しください。	4階 ADL室	各6名
6/23 (木) 実習④	6/9 (木)				
5/30 (月) 実習⑤	5/16 (月)	13:30 ～ 17:00	実習3「トイレに行こう！」 講師:京都市地域リハビリテーション推進センター 理学療法士 岩下 淳子 作業療法士 上垣 幸衛 一言に「トイレに行く」と言っても、そのためには、尿意や便意を知覚・コントロ ールすることや、トイレへの移動、下衣の上げ下ろし、座位保持、後始末など、さま ざまな動作・認知能力が要求されます。 これら排泄を行うために必要な心身機能・能力を理解し、福祉用具の選定や 環境整備、介助の仕方などを実際に体験しながら学びます。 ※各回とも、内容は同様です。動きやすい服装でお越しください。	4階 ADL室	各6名
6/24 (金) 実習⑥	6/10 (金)				
6/3 (金) 実習⑦	5/20 (金)	13:30 ～ 17:00	実習4「お風呂に入ろう！」 講師:京都市地域リハビリテーション推進センター 理学療法士 岩下 淳子 作業療法士 上垣 幸衛 入浴動作には、脱衣所までの移動、更衣、洗体、浴槽への出入りなど必要な 動きがたくさんあります。それぞれの動作に必要な身体機能を理解し、福祉用 具の選定や環境整備、介助の仕方などを実際に体験しながら学びます。 ※各回とも、内容は同様です。動きやすい服装でお越しください。	4階 ADL室	各6名
6/21 (火) 実習⑧	6/7 (火)				
5/19 (木) 実習⑨	5/5 (木)	13:30 ～ 16:45	実習5「からだの動かし方研修」 ～介助等における基本的な動かし方について～ 講師:京都市地域リハビリテーション推進センター 理学療法士 岩下淳子 理学療法士が専門的視点から介助動作について解説します。 寝返り、起き上がり、立ち上がり等の基本動作におけるからだの動きを学 び、介助するときどのように対象者を動かせばお互い楽になるのか…を考え ます。 *各回とも、内容は同様です。 *動きやすい服装でお越しください。	1階 研修室	各8名
6/14 (火) 実習⑩	5/31 (火)				
6/17 (金) 実習⑪	6/3 (金)				
6/28 (火) 実習⑫	6/14 (火)				



平成28年度 京都市地域リハビリテーション推進研修(初任者向け)申込書

必要事項を御記入のうえ、該当する□にチェックをしてください。
お一人につき1枚記入してください。

ふりがな			経験年数	年	箇月
申込者氏名					
現在従事している職種	※主に行っている業務を一つチェックしてください <input type="checkbox"/> 生活支援員(指導員) <input type="checkbox"/> 相談員 <input type="checkbox"/> ホームヘルパー <input type="checkbox"/> 看護師 <input type="checkbox"/> 機能訓練指導員 <input type="checkbox"/> ケアマネジャー <input type="checkbox"/> 介護職員 <input type="checkbox"/> ケースワーカー <input type="checkbox"/> 保健師 <input type="checkbox"/> 教師 <input type="checkbox"/> その他()				
受講希望日	講座	● 5月17日(火) <input type="checkbox"/> 「地域リハとは」 <input type="checkbox"/> 「地域リハビリテーション推進センターの取り組み」 ● 5月27日(金) <input type="checkbox"/> 「精神障害について」 <input type="checkbox"/> 「精神障害のある方への支援について」 ● 5月31日(火) <input type="checkbox"/> 「難病施策の概要」 <input type="checkbox"/> 「難病患者のニーズと支援の方法」 ● 6月 2日(木) <input type="checkbox"/> 「高齢者保健福祉サービスの概要」 <input type="checkbox"/> 「障害福祉サービス概要と支援の実際」 ● 6月 8日(水) <input type="checkbox"/> 「高次脳機能障害について」 ● 6月10日(金) <input type="checkbox"/> 「知的障害について」 <input type="checkbox"/> 「支援の実際」			
	実習	★実習は経験4年を超えない方を優先させていただきます。 ●「お出かけしよう！」 <input type="checkbox"/> 5月23日(月) <input type="checkbox"/> 6月15日(水) ●「ご飯を食べよう！」 <input type="checkbox"/> 5月24日(火) <input type="checkbox"/> 6月23日(木) ●「トイレに行こう！」 <input type="checkbox"/> 5月30日(月) <input type="checkbox"/> 6月24日(金) ●「お風呂に入ろう！」 <input type="checkbox"/> 6月 3日(金) <input type="checkbox"/> 6月21日(火) ●「からだの動かし方研修」 <input type="checkbox"/> 5月19日(木) <input type="checkbox"/> 6月14日(火) <input type="checkbox"/> 6月17日(金) <input type="checkbox"/> 6月28日(火)			
締切日	各講座の7日前 各実習の14日前 ※期日前であっても定員に達し次第締め切りますのでお早めにお申し込みください。				
所属している事業所等	名称				
	所在地	郵便番号	-		
	電話番号	()			
	FAX番号	()			
事業所等種別	事業分類	<input type="checkbox"/> 障害 <input type="checkbox"/> 介護 <input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> その他行政機関			
	サービス事業所種別	※主なもの一つにチェックしてください <input type="checkbox"/> 入所 <input type="checkbox"/> 通所 <input type="checkbox"/> 居宅・訪問介護 <input type="checkbox"/> 相談支援事業 <input type="checkbox"/> 介護老人福祉施設 <input type="checkbox"/> 保健センター <input type="checkbox"/> 福祉事務所 <input type="checkbox"/> 総合支援学校 <input type="checkbox"/> その他()			

上記の者について、受講することを承認します。

事業所長等の職氏名 : 職名

氏名

印

--	--	--

「からだの動かし方研修」をお申込みの方は
御記入をお願いします。
申込書と共に御提出ください。

別紙アンケート

「からだの動かし方研修」アンケート

事業所名 _____ 受講者氏名 _____

1 受講希望日をチェックしてください。

- ① 5/19 (木) ② 6/14 (火) ③ 6/17 (金) ④ 6/28 (火)

2 日常業務でどんな介助をされていますか (※該当する箇所すべてにチェックしてください。)

- 起き上がり介助 立ち上がり介助 体位変換介助
 車いすとベッドとの移乗 車いすと便器との移乗
 その他

.....
.....

3 直接介助等を行っている中で、困っていること、気になること、疑問に思うことなどを御記入ください。

.....
.....
.....
.....

4 この研修において、特に聞きたいことがあれば御記入ください。

.....
.....
.....
.....